

# 宇都宮の環境

平成21年度  
環境状況報告書  
～概要版～

平成22年度 もったいないポスター(絵画)コンクール 最優秀賞作品



《小学校低学年の部》  
宇都宮市立今泉小学校 1年  
菊地 晴子



《小学校中学年の部》  
宇都宮大学教育学部附属小学校 4年  
阿部 百恵



《小学校高学年の部》  
宇都宮大学教育学部附属小学校 5年  
長谷川 萌

## 「環境都市うつのみや」の実現に向けて

私たちのまち宇都宮は、遠く日光連山を望み、清らかな鬼怒の流れや緑豊かな丘陵地、田園の緑に象徴される豊かな自然の恵みを受け、先人のたゆみない歴史の積み重ねにより、二荒の森を中心として栄えてきました。

この恵み豊かな地域の環境とかけがえのない地球を将来にわたって守り、育み、引き継いでいくことは、私たちに課せられた大きな責務です。

このような認識のもと、人と自然が共生し、環境への負荷の少ない持続可能な「環境都市うつのみや」を実現するため、平成13年10月に「宇都宮市環境基本条例」を施行するとともに、環境への取組を総合的・計画的に推進するため、平成15年2月に「宇都宮市環境基本計画(平成20年4月改訂)」を策定し、本市における環境の保全と創造に関する施策・事業を総合的・計画的に推進しております。

更に、本市では、身近で親しみやすい「もったいない」という言葉をキーワードとして、ひとやものを大切にすることを育む「もったいない運動」を推進しておりますが、市民運動として更に広く普及させるために、平成21年9月には、市民団体や事業者等で組織された「宇都宮市もったいない運動市民会議」と市が協働で、「もったいない」の精神で日々実践するためのよりどころとなる「もったいないの約束」や、日々の行動を振り返る「もったいないの日」などを定めたところであります。

本書は、平成21年度の本市の環境の現状や環境施策の取組状況等の概要をまとめたものです。本書が皆さんに広く活用され、環境行政への理解を深めていただくとともに、環境保全に向けた具体的な行動に取り組む一助となれば幸いです。



宇都宮市長 佐藤 栄一



## ～ 宇都宮市の環境の状況と市の取組について ～



宇都宮市では、「環境基本計画」に基づき、大気、廃棄物、身近な自然、環境学習など14の環境項目を掲げて、環境保全に向けた取組を進めています。ここでは平成21年度の宇都宮市の環境の状況や取組について、ピックアップしてお知らせします。

『良好で安全な環境が確保され、快適で健やかに暮らせるまち』をめざして

### 大気環境

関係法令に基づく工場等に対する規制や指導の強化や、自動車排出ガス対策の観点からも重要である公共交通体系の利用促進や整備等に取り組んでおり、大気汚染は改善されてきています。しかし、首都圏など広域に及ぶ課題である、光化学オキシダントの環境基準（1）については未達成となっています。



数値目標（主なもの）	平成21年度実績・評価	目 標（平成22年度）
大気汚染に係る環境基準等の達成・維持 （二酸化硫黄，一酸化炭素，二酸化窒素等）	環境基準未達成 （光化学オキシダント）	環境基準の達成・維持
有害大気汚染物質に係る環境基準の達成・維持（ベンゼン，トリクロロエチレン等）	環境基準達成	環境基準の達成・維持

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

### 水・土壌環境

関係法令に基づく規制や指導の強化、生活排水対策等により水質汚濁は改善されてきていますが、河川水的生活環境の保全に係る環境基準については、一部項目で環境基準が未達成となっています。

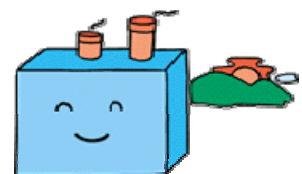


数値目標（主なもの）	平成21年度実績・評価	目 標（平成22年度）
河川に係る環境基準の達成・維持 （生活環境項目）	環境基準一部未達成（田川，姿川等）	環境基準の達成・維持
ダイオキシン類に係る環境基準の達成・維持 （河川水，河川底質，地下水，土壌）	環境基準達成	環境基準の達成・維持

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

### その他生活環境

市民生活に関わる騒音や振動、悪臭などの近隣公害については、個別に迅速な対応を行い、解決を図りました。また、内分泌攪乱化学物質については、3つ河川において実態把握調査を行い、全調査地点で、全国実態調査結果の値を下回っていました。



1については、6ページをご覧ください。

## 廃棄物

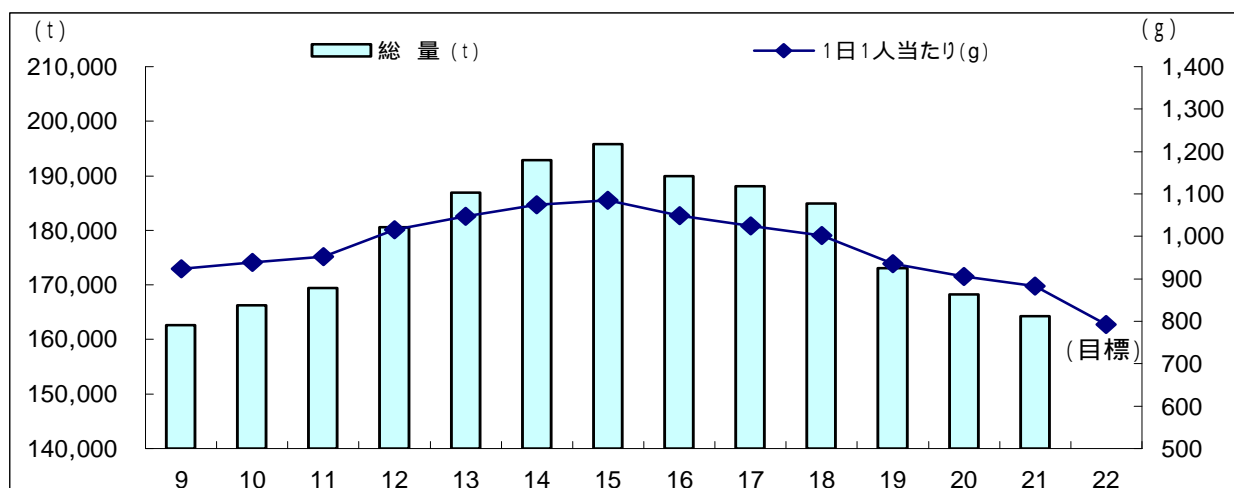
リサイクル推進員を中心とした地域における取組を展開するとともに「家庭用生ごみ処理機設置費補助制度」の実施，事業者に対する事業系ごみの減量指導などを行いました。また不法投棄発生件数については，目標に向けて地域住民による不法投棄監視体制の整備に取り組んでおり，年々発生件数が減少しています。



数値目標（主なもの）	平成 21 年度実績・評価	目 標（平成 22 年度）
1人1日あたりの資源物以外のごみ排出量の削減	883g/人	793g/人
不法投棄発生件数を減らす	671件	400件

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

### 本市のごみ処理量の推移（資源物以外）



## 資源・エネルギー，地球環境問題

白沢浄水場，エコプラセンター下荒針への太陽光システムの設置や発電設備や「住宅用太陽光発電システム設置費補助制度」による市民への導入促進など，新エネルギーの普及促進に取り組みました。



白沢浄水場(太陽光発電システム)

数値目標（主なもの）	平成 21 年度実績・評価	目 標（平成 22 年度）
市の施設における新エネルギーの導入	13 施設	増加を目指す
市の施設から排出される温室効果ガスの削減	97,186t-CO <sub>2</sub> (基準年比-13.9%)	94,055t-CO <sub>2</sub> (基準年比-17%)(平成 24 年度)
市有車における低公害型車両の導入	100% (34 台/34 台)	100%

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

### 自然環境，身近な自然

「戸祭山緑地」や「鶴田沼緑地」の保全，街区公園等の計画的な整備を進め，市街化区域に大規模な緑地が確保されるなど，市民が身近に利用できる緑と憩いの拠点づくりは，徐々に効果を上げています。



数値目標（主なもの）	平成 21 年度実績・評価	目 標（平成 22 年度）
環境学習センターで開催する自然環境に関する講座等の参加者数を増やす	3 講座（13 回） 延べ 494 名	増加を目指す
市域の緑地協定面積の確保	145.60 ha	230 ha
緑化ボランティア登録者数を増やす	186 名	180 名

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

### 歴史的・文化的環境

「上神主・茂原官衙遺跡」の整備や大谷地区の景観整備などに取り組むとともに，ホームページ「宇都宮の歴史と文化財」による情報発信や，小・中学校における文化財愛護活動に取り組んでいます。

数値目標（主なもの）	平成 21 年度実績・評価	目 標（平成 22 年度）
文化財愛護団体を増やす	48 団体（2,023 名）	39 団体（1,500 名）

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）



大谷寺と御止山（背後の奇岩）



宇都宮城址公園

## 環境教育・環境学習

環境学習センターをはじめ，生涯学習センターや地区市民センターにおける環境学習講座を開催したほか，環境出前講座やもったいないポスター（絵画）コンクールを開催し，各機会を通じた環境学習の推進に努めました。



数値目標（主なもの）	平成 21 年度実績・評価	目 標（平成 22 年度）
環境学習センターで開催する環境講座等の参加者数を増やす	44 講座 204 回 （延 4,450 名）	増加を目指す

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

## 環境保全活動

「うつのみや環境行動フォーラム」や市民団体等との相互ネットワークを形成するとともに、「市民ボランティア活動保険制度」や「市民活動助成事業」などの市民活動への支援に努めた。



数値目標（主なもの）	平成 21 年度実績・評価	目 標（平成 22 年度）
市民活動サポートセンターの登録団体数を増やす。	562 団体	600 団体

評価：（目標を達成している）（目標に向けて順調に進んでいる）（目標に向けて一層の努力を要する）

## < 今後の取組（総括） >

- ・ 環境施策及び数値目標は，4つの基本目標の柱に沿って一定の成果を達成しており，目標年度に向けて概ね順調に進んでいると考えられる。
- ・ 一方，大気の市域に留まらない広域的な問題や，急速には改善が難しい不法投棄問題，更なる拡大が望まれる環境配慮対策などについては，引き続き，取組の強化を図っていく必要がある。
- ・ また，世界的に解決が急がれる地球温暖化への対応や生物多様性の保全，更なる資源化の推進や分別強化等による循環型社会の実現など，新たな課題や現代的課題に対し確実に対応し，取組を進めていく必要がある。
- ・ 今後については，これからの課題に対し，本市の特性を活かしながら，市民・事業者・行政がこれまで築いてきたパートナーシップを基本に，主体的・積極的な取組を進めていけるよう，更なる環境基本計画の推進を図っていく。

## 【用語の解説】

### 1 環境基準

環境基本法第16条に基づき「人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準」として定められている行政上の目標であり、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音について定められています。また、ダイオキシン類については「ダイオキシン類特別措置法第7条」で定められています。

**環境にやさしいまちづくりにいっしょに取り組みましょう！**

**「うつのみや環境行動フォーラム」の会員を募集しています。  
ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか。**

会員数 個人115，団体41（平成21年3月31日現在）

### 活動の主な内容

#### 普及啓発活動イベント

誰もが気軽に体験・学習できる環境活動などへ参加できる機会を提供しています。

#### 【主な内容】

自然観察会，環境活動の体験会，環境関連施設の見学会，研修会など

#### 部会組織

フォーラムでは、下記のような部会組織をもって事業活動を行っています。部会などに参加していただきフォーラムの牽引役になってください。

情報部会	会員誌発行，ホームページ管理，環境情報交換会の開催
エコライフ推進部会	「もったいない」を基底としたエコライフ転換への活動と実施
里山保全部会	みずほの里山環境の再生活動と環境学習の場の提供
普及部会	市民が楽しく参加できる環境活動体験の企画実施
タスクチーム	会員がやりたい環境活動を実施
学習センター事業部	環境学習センターの施設見学案内，各種環境講座の企画運営等



うつのみや環境行動フォーラムについて詳しくお知りになりたい方は、下記までお問合せ下さい。

〒321-0126 宇都宮市茂原町 777-1 宇都宮市環境学習センター  
電話：028-655-6030 FAX：028-655-1577  
環境U-net <http://www.u-net2004.com/~forum/>

「宇都宮の環境（平成21年度環境状況報告書）」概要版に関するご意見をお寄せください。

- 1 募集期間 平成23年1月～平成23年2月
- 2 団体・法人として意見を提出する場合は、その所在地、名称、代表者氏名を記入下さい。
- 3 意見の結果等について、市のホームページで公表します。（個人名や団体・法人名は公表しません。）

（住所）

（氏名） \_\_\_\_\_ （年齢） \_\_\_\_\_ 才（性別） 男・女

**1. 本書の内容について、どのようにお感じになりましたか。**

ア) 見やすさ	1 満足	2 少し満足	3 どちらでもない	4 少し不満	5 不満
イ) わかりやすさ	1 満足	2 少し満足	3 どちらでもない	4 少し不満	5 不満
ウ) 情報の質, 量	1 満足	2 少し満足	3 どちらでもない	4 少し不満	5 不満

（理由）

切  
り  
取  
り

**2. 本書でお知りになった本市の状況や取組について、どのようにお感じになりましたか。**

1 評価できる 2 多少評価できる 3 どちらでもない 4 あまり評価できない 5 評価できない

（理由）

**3. その他のご意見**

**【提出先】**

〒320 - 8540 宇都宮市旭1丁目1番5号 宇都宮市 環境部 環境政策課  
028 - 632 - 2403 Fax028 - 632 - 3316  
E-mail : u0715@city.utsunomiya.tochigi.jp

**宇都宮の環境（平成21年度環境状況報告書）の詳しい冊子を希望する方は、下記までご連絡下さい。**

発行年月日 平成22年12月

発行 〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号

宇都宮市 環境部 環境政策課

028-632-2403 Fax028-632-3316

この冊子は再生紙を使用しています。